

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひなたぼっこ・相生

作成日: 平成 23年 12月 17日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域住民の方々との関わりが挨拶・回覧板持参程度しかなく、地域の一員としての交流が不十分である。	地区の催しにできるだけ参加し、当施設の事業内容などを地域住民の方々に知って頂く。	地域の新年会や年度末総会などの会合の出席と、地域住民の方々への挨拶の継続実施。	1年
2	13	職員間で災害時の避難場所の認識が不足している。また、避難方法に関しても認識不足の点がある。	定期的に施設内の消防・災害避難訓練を行なう。	訓練時、実際に避難場所に徒歩で赴いてみる。【入居者：買い物や散歩を兼ねて行ってみる。日常的に長距離歩行の難しい方は車で行ってみる。職員：訓練時や入居者様と行ってみる】定期的にシュミレーションを行う。	1年
3					
4					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。